



地域の子どもを地域で育む社会教育活動

— 南丹地区社会教育委員連絡協議会 視察研修会 —



うっすらと積雪のあった12月14日(木)南丹地区社会教育委員連絡協議会の視察研修会が開催されました。「平成28年度『地域学校協働活動』推進に係る文部科学大臣表彰」を受賞された「竹野活性化委員会 竹野小学校支援活動」の取組から地域学校協働活動等について学ぶため、地域の方の集いの場「竹野サロン」や京丹波町立竹野小学校を視察するとともに、講演(実践発表)を聞き、社会教育委員として見識を深められました。



徳岡サロン部会長(右)と中西代表(中)



竹野小学校6年生の児童による群読と合奏



毎週木曜日、竹野サロンには地域の方がたくさん集って来られます。コーヒーや黒豆茶を飲みながらおしゃべりをしたり、将棋や囲碁を楽しんだり、地域の方のふれあいの場となっています。そして、竹野小学校児童による出前学習発表も楽しみの一つとなっています。参加者からは「サロンのスタッフの方が楽しくされている様子が印象的だった」「子どもたちにも発表の場があり、学校と地域の相互によい場になっていると感じた」等の感想が出されました。



高光校長より竹野小学校の取組紹介



授業参観と校舎見学



“地域とともに歩む”竹野小学校の取組について高光校長先生から説明していただきました。学校と地域が、どんな子どもに育てたいのか、共通の目標を持って、それぞれの機能をしっかり果たしながら、連携していくことの大切さについて熱く語っていただきました。説明を聞いた後は授業参観や校舎見学をしました。参加者からは、「学校の機能と地域の機能の双方が有機的につながり合うことの大切さを実感した」「『地域とともに歩む学校』の学校の役割を明確にし、学校経営されていることに感心した」等の感想が出されました。



宝積会長による 開会あいさつ



中西代表による講演



金延事務局長による 実践発表



活発に意見が交わられたグループ交流

「竹野活性化委員会」代表の中西様からは、「まちづくりは足もとから～集めるから集まるへ～」というテーマで講演していただきました。中西様が地域の方々から聞かれた声や感じられた地域の課題をもとに「竹野活性化委員会」の取組が展開され、地域のみなさんが声をかけ合える地域づくりをめざしておられることが伝わってきました。事務局長の金延様からは、自作の動画を鑑賞しながら「竹野活性化委員会」の取組についてとてもわかりやすく発表していただきました。参加者からは「住民すべてが一つになった組織作りができていると感じた」「講演を聞いて元気をもらった」「竹野フィルムで具体的な内容がよくわかった」等の感想が出されました。